



環境衛生 部会

花いっぱい運動花だんコンクール審査発表

8月9日に部会役員5名で自治会の花壇審査を行いました。審査の前夜にやや強い雨が降り、ペチニアの花びらが雨にたたかれてしまいましたが、6月から7月にかけて、おおむね生育に適した気温が続いたことや適量の雨も幸いして順調に生育し、どの自治会も非常にきれいに花を咲かせていました。僅差ではありましたが、港西町は6年連続、文光中央自治会は、10年ぶりの最優秀賞となったほか、5自治会が優秀賞となりました。おめでとうございます。

最優秀賞	港西町自治会
最優秀賞	文光中央自治会
優秀賞	光陽南自治会
優秀賞	豊倉北自治会
優秀賞	望岳自治会
優秀賞	豊倉西自治会
優秀賞	新光町自治会

港西町自治会



文光中央自治会



ウトロ観光地への防犯啓発のぼり旗を設置

防犯部会

防犯部会では、6月27日(土)に防犯部会役員4名でウトロ観光地への防犯啓発のぼり旗の設置を行いました。オシンコシンの滝駐車場に8本、オロンコ岩駐車場に6本、計14本を設置して、観光シーズンを迎え、車上ねらいの注意を呼びかけるものです。



児童福祉 部会



子ども会 サマーキャンプ 2026

7月25～26日、みどり工房しゃりそよかぜキャンプ場でサマーキャンプを開催し、11名の子どもたちが参加しました。みんなで力を合わせてテント設営を行い、夕食は野外炊飯でカレーライスを作りました。夜には花火や焚き火を楽しみ、キャンプならではの特別な時間を過ごしました。翌朝は、ホットサンドや目玉焼きの朝食作りに挑戦。最後は、広い芝生を元気いっぱい走り回る「ポイポイバトラ(水鉄砲バトル)」で盛り上がりしました。

劇団四季による小学生向け芸術鑑賞事業「こころの劇場」開催

8月27日(木)、ゆめホール知床にて劇団四季による小学生向け芸術鑑賞事業「こころの劇場」が開催されました。当日は町内の小学校高学年児童が鑑賞し、迫力ある歌や演技に触れながら、真剣な表情で舞台を見つめていました。子どもたちは物語の世界に引き込まれ、本格的な舞台芸術の魅力を体感しました。「こころの劇場」は、町内外の多くの企業の協賛により無料で開催されています。



斜里小学校で「1日防災学校」を実施

8月28日(金)、斜里小学校で「1日防災学校」が実施されました。児童の防災意識を高め、安全に関する知識や行動力を身に付けることを目的に行われたもので、全校避難訓練のほか、学年ごとに防災学習に取り組みました。心肺蘇生の実技やAEDの操作、避難を想定した車いす体験、段ボールベッドの設営、火災を想定した煙体験を通して学びを深めました。もしものときに備え、防災への理解を深める貴重な機会となりました。



斜里のまちで見つけた「発見」をご紹介します。

まち発見レポート

車いすを寄贈いただきました

8月、北日本コンピューターサービス株式会社様より、町内施設へ車いすをご寄贈いただきました。寄贈いただいた車いすは計7台で、町立図書館、斜里中学校、国民健康保険病院などに配備されました。今後、その他の町内施設にも順次配備される予定です。各施設では既存車いすの更新や増設として活用され、利用者の利便性向上につながることが期待されます。

この度のご寄贈、誠にありがとうございました。

川端家文書一式を寄贈いただきました

8月18日(火)、川端和子さんから知床博物館へ川端家の文書一式を寄贈いただいたことについて感謝状を贈呈しました。寄贈いただいた文書には、かつて戸長や郵便局長を務めた川端又三郎氏の公的な辞令をはじめ、斜里町史を紐解くうえで貴重な文書が含まれています。知床博物館では斜里町の歩みを後世に伝えていくための大切な資料として有効に活用させていただきます。

この度のご寄贈、誠にありがとうございました。



FMあばしりによる情報発信の強化

8月19日(水)、斜里町と清里町、株式会社LIAによる「包括連携協定」及び「災害等の発生時における緊急情報の放送に関する協定」の締結式が、網走市の株式会社LIA交流スペースで行われました。今後は、コミュニティ放送「FMあばしり」を活用し、地域イベントや観光情報の発信に加え、災害時の迅速な情報提供を強化します。相互に連携・協力しながら、地域活性化と住民サービスの向上に取り組んでいきます。